



オリジナル ボストンバッグで 神戸流ゴルフアー

1948年創業の大上鞆店。当時は皮のトランク(写真後ろの四角いかばんが創業当時に販売していたもの)などを中心に扱っていた。写真の大上鞆店オリジナルのボストンバッグは2004年に元町商店街130周年を記念して作られたもの。牛革を植物タンニンでなめしてシュリンク加工をほどこし、表面全体の自然のシワが革らしい風合いを出している。キズがつきづらく、サイドポケットや中ポケットなど細かい所にまでよく考えられたバッグで、発売当初から人気のボストンとなっている。色はブラックとブラウンの2色で値段は3万9900円



大上鞆店

神戸市中央区元町通1-4-11
☎078-331-3962

古き良き時代薫る 神戸ハイカラ SHOP & WEAR

昔からファッションの街として栄えてきた神戸。文化の香りのするファッションを着こなそう

あなたも
今日から
ジエントルマン



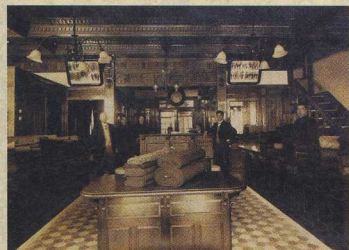
初代柴田音吉氏が日本初のテーラーを元町で開いたのが明治16年。明治天皇のお召服や、伊藤博文…歴史上の人物が数多くの顧客となっている。現在は、全国に4000人の顧客を持つ。全工程が職人による手作業なので、1カ月に仕上げられる数は20着。究極のスーツは軽くて着やすく、一度袖を通したら他のスーツは着られないほどの逸品だ。

4代目 柴田音吉さんによる ファッション指南

平成元年より4代目を継いでいる柴田さんは、広野ゴルフ倶楽部のメンバーでもあり、ハンディキャップ7のシングルプレーヤー。写真のブレザーは広野GCのエンブレム付き。「広野へ行くときは、メンパーといえども背筋が伸びるような緊張感があります。ファッションもトラディショナルなものが多く、紺のブレザーにチャコールグレーのズボンに合わせてみます。ブレザーはサイドベンツでポケットを2つ、チェンジポケット、ボタンはメタル。ズボンのチャコールグレーが濃いほど正装度が増します。ネクタイはしませんが、衿がだらしなくならないように必ずボタンダウンのシャツにします」。



広野のエンブレムを縫い付けたマイジャケット。価格帯は25万円から35万円が中心という。自分だけの一着を作るのだから高くはないぞ



柴田音吉洋服店

神戸市中央区元町通4-2-22 ☎078-341-1161